

5 重点整備地区の整備方針

5.1 重点整備地区における問題点・課題

(1)問題点・課題把握のための調査

重点整備地区におけるバリアフリーに関する問題点・課題を把握するため、現地でのバリアフリー調査、関係機関へのアンケート・ヒアリング、まち歩き点検を実施しました。

表-11.重点整備地区における問題点・課題把握のための調査概要

項目	バリアフリー調査	関係機関へのアンケート・ヒアリング	まちあるき点検
調査目的	生活関連経路及び生活関連施設の建物入口におけるバリアフリー対応状況を把握	高齢者・障がい者等の視点から重点整備地区の問題点等を把握	左記調査で把握された重点整備地区における問題点等の確認及び新たな問題点の把握
調査対象	重点整備地区内の生活関連施設及び生活関連経路	高齢者・障がい者等に関する団体	旭橋駅～那覇バスターミナル～市役所の点検ルート
調査手法	調査員が点検シートに基づき現地を点検	調査員が調査対象の団体を訪問するヒアリング方式で実施。(ヒアリング前にアンケートを実施)	設定したルートを、高齢者、障がい者等のグループで点検
把握項目	<ul style="list-style-type: none"> ●道路構造 ●視覚障がい者誘導用ブロックの設置状況 ●情報提供の状況 ●音響信号機の設置状況 等 	<ul style="list-style-type: none"> ●重点整備地区、生活関連施設、生活関連経路の設定について ●重点整備地区での移動状況 ●重点整備地区における問題点 	<ul style="list-style-type: none"> ●道路構造 ●視覚障がい者誘導用ブロックの設置状況 ●情報提供の状況 ●音響信号機の設置状況 等

(2)重点整備地区における問題点・課題

バリアフリー点検結果、アンケート・ヒアリング結果及びまち歩き点検結果より重点整備地区におけるバリアフリーに関する問題・課題を特定事業の分野ごとに整理しました。

表-12.重点整備地区における問題点・課題

分野	問題	課題
公共交通	<p><モノレール駅></p> <ul style="list-style-type: none"> ●モノレール駅から周辺施設への案内が見つらい。 <p><バスターミナル></p> <ul style="list-style-type: none"> ●路線案内等の文字が小さくわかりにくい。 ●時刻表に低床バスの情報がない。 ●乗り場の番号表示が目立たず、わかりにくい。 <p><バス停></p> <ul style="list-style-type: none"> ●バス停の時刻表、路線図の字が小さく読みづらい。 <p><タクシー></p> <ul style="list-style-type: none"> ●タクシーの乗降場所が少なく、道路上での乗降に危険を感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●公共交通に関する情報提供の充実 ●駅係員・乗員等の接遇向上
道路	<ul style="list-style-type: none"> ●市道久茂地松尾線（一銀通り）、市道久茂地9号は歩道幅員が狭く車いすでの通行が困難。 ●市道久茂地9号など視覚障がい者誘導用ブロックが連続していないところがある。 ●パレットくもじ、県庁周辺の歩道はブロックで舗装され、凹凸があるため車いすで通行しにくい。 ●パレットくもじ周辺の視覚障がい者誘導用ブロックは歩道と同系色になっており、わかりづらい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●道路改築によるバリアフリー化 ●局所的な改善による対応
特定路外駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ●民間駐車場は、車いす用駐車スペースがないところがある。 ●車いす用駐車スペースの案内がわかりづらい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●民間駐車場で車いす駐車スペースの設置推進 ●車いす駐車スペースへの案内誘導の充実
都市公園	<ul style="list-style-type: none"> ●美栄橋公園は車いすでの利用が困難（入口に車止めが設置） ●緑ヶ丘公園は入口が未整備の箇所があり、また、供用区域で多目的トイレが未整備整備 	<ul style="list-style-type: none"> ●車いす利用に対応した公園の改善 ●公園入口の整備

分野	問題	課題
建築物	<ul style="list-style-type: none"> ●スロープへの案内サインが整備されていない。 ●施設内のバリアフリー情報が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●バリアフリーの情報提供の充実 ●係員の接遇向上
交通安全	<ul style="list-style-type: none"> ●車いすでは青信号時間内で横断できないことがある。 ●エスコートゾーンや音響式信号機が未整備の交差点がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ●交差点での視覚障がい者等の安全性向上
心のバリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> ●国際通りでは、歩道での駐車、駐輪、視覚障がい者誘導用ブロックへの商品の張り出し、看板設置などがみられる。 ●車いす利用者以外が車いす用駐車スペースを利用している。 ●歩きスマホが危険。 	<ul style="list-style-type: none"> ●バリアフリーに関する啓発活動の実施

5.2 バリアフリー基本構想における基本目標と重点整備地区の基本方針

那覇市の上位計画である第5次那覇市総合計画や交通基本計画、都市計画マスタープランなどに示された将来像、重点整備地区におけるバリアフリーに関する課題を踏まえ、重点整備地区におけるバリアフリー化の基本方針を検討しました。

